

お手紙ありがとうございました

市長への手紙から

市民の皆さんとともに
よりよいまちづくりを進
めていくために「市長への
手紙」を広報たかしま8月
1日号に掲載し実施しま
したところ、これまで44通
のお手紙に、52項目につい
てのご意見やご要望など
を頂戴しました。どうもあ
りがとうございました。

お寄せいただいたご意
見などは、次年度の予算に
反映させるなど、今後の市
政運営に活かしてまいり
ます。

また、ご連絡先が記され
ているお手紙には返事を
差し上げます。

ここでは、お寄せいただ
きましたお手紙の一部では
ありますが、回答と併せて
ご紹介させていただきます。
(紙面の都合上、文章を部
要約、修正等をしておりま
すのでご了承ください。)

【手紙】
獣害防止策で電気柵の設置に助成いただき本当に
うれしく思います。しかし、いつも思うのです
が、田を囲むより山を囲んだ方が得策ではないか
と思う地域もあるのです。猿、鹿の避妊手術等、
何らかの形で手を打っていかないと山のブロッ
クスになりかねないと思いますが、どうでしょう
か。
(高島地域・50歳代・女性)

【返信】

サルや鹿は、暖冬傾向に加え、自然のものに比
べて栄養価の高い農作物を採食するため、繁殖率
が向上したり、幼獣死亡率が低下するなど生息数
を増加させています。市民の皆さんには、田畑で
の農作物の放置や野菜くずの廃棄などの要因の除
去や追い払いについてご協力いただいています。

抜本的な獣害防止対策を!!

これらは野生動物を近づけないだけでなく、繁殖
率の低下にもつながる大切な手立てであります。
引き続きご協力をお願いします。
市も引き続き、動物の侵入を防止するため電気
柵などの物理的な障壁を設ける方法や、銃器等に
よる駆除や追い払いなど、動物の警戒心や恐怖感
を利用する方法などの
被害防除技術により、
動物を本来の生息域へ
誘導しています。今後
も県および関係機関と
連携を図りながら、新
たな防止対策も取り入
れ、獣害の抑制に努め
てまいりますので、ご
理解とご協力をお願い
します。



【手紙】

町村合併したことにより旧町村のいすれにもメ
リットが生じるような配慮はされているのでしょ
うか。広報「たかしま」に掲載されている情報の
中で、旧町村間の情報発信にかなり偏りがあるよ
うに思います。市庁舎のある新旭町からの発信が
多いのはある程度理解できますが、それなら行政
の事業の拠点を旧町村に分散すべきではないでし
ょうか。
各支所が特色ある事業を展開して、うす暗い支
所に、もっと活気をとり戻させてください。
(高島地域・60歳代・女性)

【返信】

広報には、市民の皆さんに知っていただきたい
市政情報以外にも合併により大きく広がった地域
の動きや市民の皆さんの情報をできるだけ掲載し

地域の特徴を生かしたまちづくりを!!

たいと考えています。時期的なことや編集上の理
由で特定地域のニュースがたまることがありま
すが、今後は地域の面白いニュースや取り組みが
まんべんなく掲載できるよう努めます。
また、個性ある地域づくりの創造や、地域の身
近な課題の解決については、住民に最も近い機
関である各支所が市民の皆さんと協働して取り組
む仕組みとして、地域ごとに選出された市民代表
の方々による「まちづくり委員会」が組織されて
います。この市民が主役と
なって、特色あるまちづ
くりを推進する地域自治
組織が活動されています
ので、何か良い提案など
がありましたら、お気軽
に地域の支所地域振興課
へご連絡ください。



【手紙】

私は高島市に転居
し、3年目になりま
す。こちらで、2人
目を妊娠し里帰り出
産を今年の2月にし
ました。その頃は、
高島病院の産科の先
生がいたので、そち
らで診ていただきま
したが、現在婦人科
のみで産科は休診と
いう状態が続いてい
る事に疑問を持ちま
す。もう一人欲しくても、市内
に産科が民間医院1院以外にな
いのは、正直産みたいとは思
いません。少子化が進む中、や
はり産科が1院だけではダメで
はないでしょうか。妊婦にとっ
てずっと座って待っているのはし
んどいです。



【返信】

全国的な産婦人
科医師の不足に伴い、
産科の閉鎖に追い
込まれる病院が多
発しています。湖
西地域唯一の中核
病院として、高島
病院で安心してお
産ができないこと
は誠に深刻な状況
として受け止めて
います。現況は医
師派遣を受けてい
る大学病院でさえも産科医師は
不足しています。市も病院も根
気強く医師派遣の要請を引き続
き実施するとともに、ドクター
求人サイト等も活用し、早期に
安心して出産できる環境を整え
るべく精一杯の努力をしま
います。

次に、乳幼児健診のお知らせ
は、成人期のがん検診や教室の
お知らせをはじめ皆さんの健康
管理に役立つような情報を詳し
くお届けするため、「たかしま健
康だより」(保存版)に1年分の日
程をまとめて掲載するよう変更
させていただきました。

これは、各保健センターで入
手いただけるほか、ホームページ
でも確認いただけますのでご
利用ください。

安心して出産、子育てできるまちに!!

【手紙】

大津に住んでいましたが、定
年後、国民健康保険の税額の高
さから、16年12月に高島に転入
しました。16年の国保料が、大
津に比べ年間10万円安かったか
らです。無職・年金収入・高齢者
の構成率が高く、収入制度が崩
壊している国保。行政単位で徴
収している保険税額も、滋賀県
2位の天津市と32位の高島市で
は大差が出ます。
今、合併した高島市は「健気
な」努力をされており、好感を
持つて見守っております。国保
の財政状況も公開され、今後上
げざるを得ず、その理解を求め
られております。
しかし、今後は増税への理解
だけでなく、経費の削減への施
策、その効果も報告して貰いた
いものです。取る分に差があり、
窓口3割負担は同一なんておか
しいです。

特に本年、所得減税の廃止、
高齢者控除50万円の廃止等によ
り税負担が大きく跳ね上がりま
した。その上に、国保税が増税
され、介護保険分も含んで、個
人負担が増えているのです。も
っとシビアな経費削減策を採用
して、税金を安くしてください。
(安曇川地域・60歳代・男性)

国保税をもっと安く!!

【返信】

平成18年度の高島市国民健康
保険医療費分の税額は1人当り
66,159円で、県平均77,
163円を下回り、県内26市町
のうち17番目です。(天津市は8
4,046円)
今年は1億5千万円を借り上
げ、引き上げ幅を約10%抑えて
います。
税負担を軽くするには、病気
やけがを予防し、できるだけ医
療費を減らすことが大切です。
今後は、より効果的な保健事業
を行い、疾病予防により医療費
の削減に努め、保険税額の引き
下げにつなげていきたいと考え
ています。また、その具体的な
事業や効果等についても広報誌
等を通じてご連絡します。

